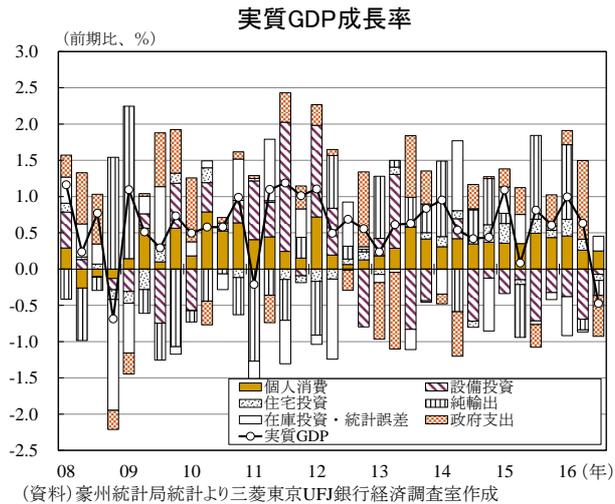


経済・金融概況

[オーストラリア]

1. 概況

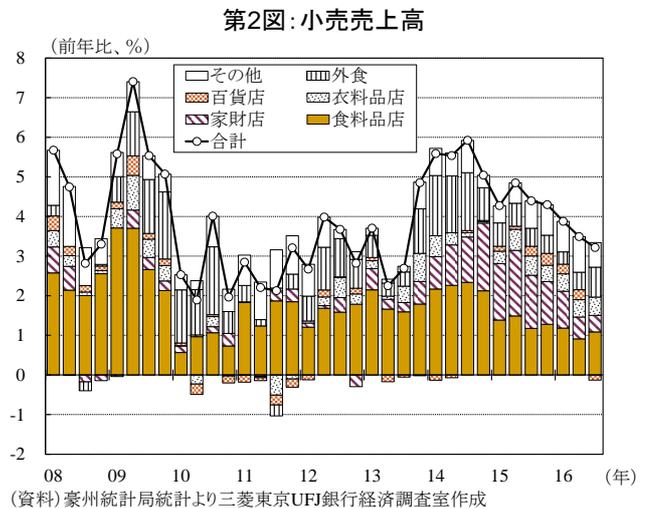
7-9 月期の実質 GDP 成長率は、前期比▲0.5%と、5 年半ぶりにマイナスとなった（第 1 図）。個人消費は、安定した雇用環境を背景に底堅さを維持したものの、輸入の増加により純輸出が減少したほか、公共投資を中心とする政府支出の反動減が全体を下押しした。



2. 雇用・小売売上高

雇用・所得環境は安定した状態が続いており、消費の支えとなっている。まず、雇用関連では、7-9 月期の失業率が 5.7%と前期から横ばいとなり、足元 10 月は 5.6%と小幅に低下した。雇用者数は、増加幅は縮小しているものの、パートタイマーを中心に増加は続いている（第 2 図）。7-9 月期の賃金上昇率は、前年比+2.0%と前期並みの伸びを維持した。

また、7-9 月期の小売売上高は、前年比+3.2%と 4-6 月期の同+3.5%から小幅に減速したが、増加は続いている（第 3 図）。品目別にみると、食料品店や外食などは好調だったものの、百貨店が 2 年 3 ヶ月ぶりにマイナスに転じた。

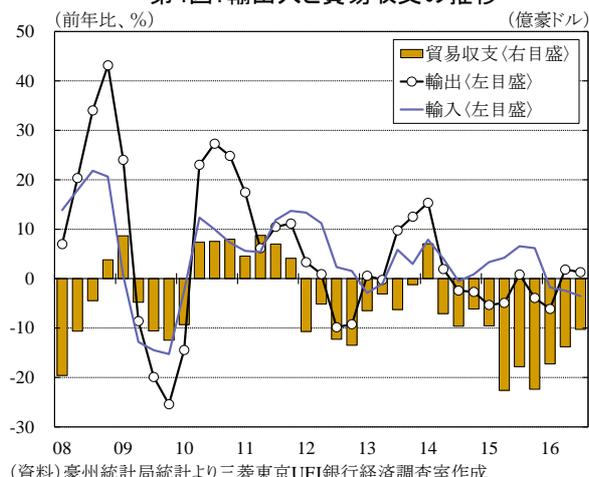


3. 貿易・経常収支

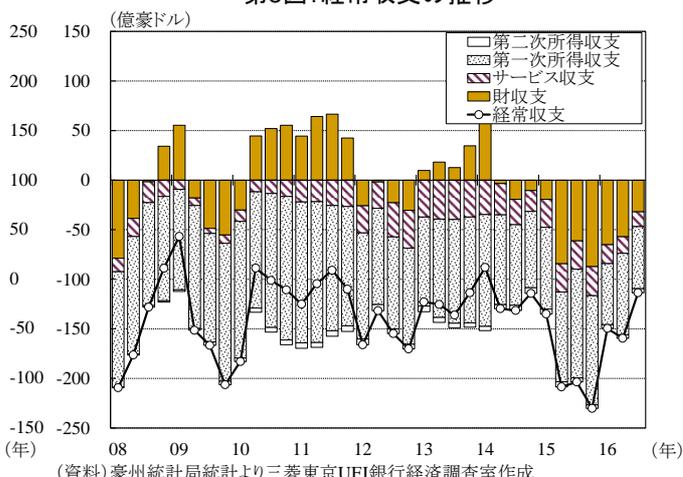
7-9 月期の貿易収支は、輸出が前年比+1.3%と前期から伸びが鈍化した一方で、輸入が同▲3.6%とマイナス幅が拡大したことから、赤字幅が縮小した（第4図）。輸出の内訳をみると、全体の約2割を占めるサービスが同+10.8%と前期から加速したものの、石炭（全体の約1割）が同▲8.3%と減少幅を拡大したことが下押し要因となった。

7-9 月期の経常収支は▲114 億豪ドルと、財収支と第一次所得収支のマイナス幅が縮小したことから、前期から赤字幅が縮小した（第5図）。

第4図：輸出入と貿易収支の推移



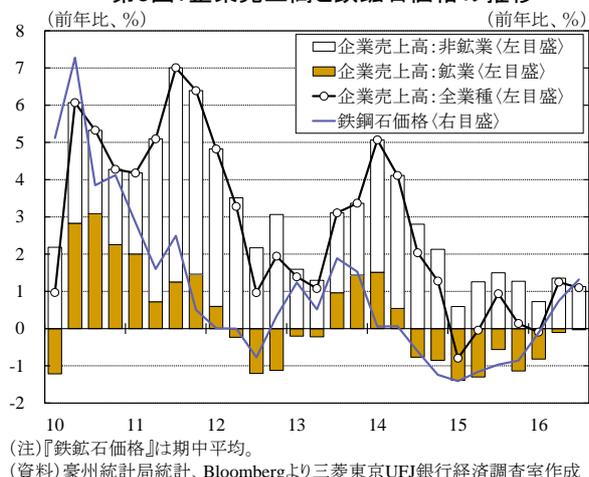
第5図：経常収支の推移



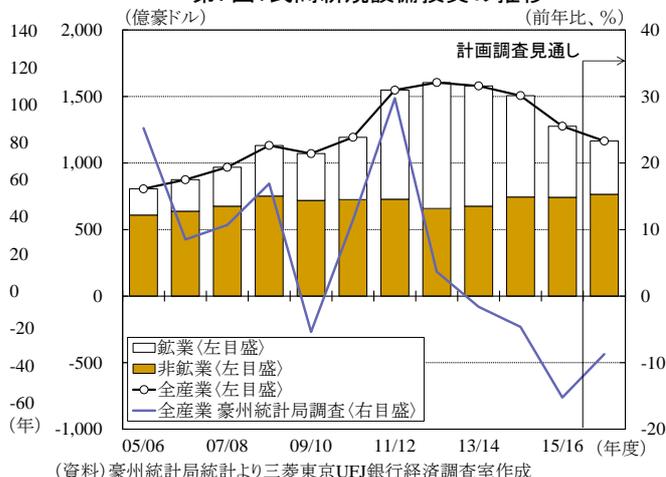
4. 企業業績・設備投資

7-9 月期の企業売上高は、前年比+1.1%とプラスが続いた（第6図）。業種別にみると、非鉱業部門の増加が続くなか、鉄鋼石価格の持ち直しにより鉱業の減少幅が同▲0.4%と前期から縮小した。豪州統計局が実施した投資計画調査によると、2016/17 年度（7 月～翌6 月）の民間設備投資は、前年度からマイナス幅が縮小する見通しとなった（第7図）。非鉱業の投資は小幅増が計画されているほか、鉱業の減少幅も縮小する計画である。

第6図：企業売上高と鉄鉱石価格の推移



第7図：民間新規設備投資の推移



5. 為替・金利

豪ドルは、2016年初以降、対米ドルで緩やかな上昇基調が続いてきたが、RBAによる利下げに加え、米国での大統領選挙後の金利上昇を受け、足元軟調に推移している（第8図）。

政策金利は、直近12月の金融政策決定会合で過去最低の1.50%に据え置かれた。足元の豪ドル高基調の一面に加え、12月の米国利上げ観測が高まっていることや、住宅価格の過熱が懸念されていることが背景にあるとみられる（第9図）。

第8図: 為替相場の推移



(資料) Bloombergより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

第9図: 金利の推移



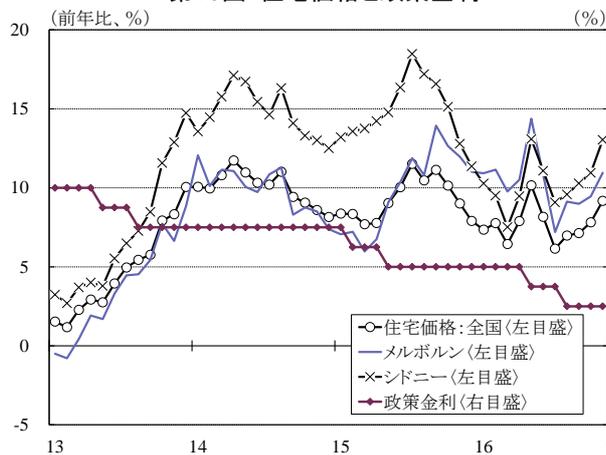
(資料) Bloombergより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

6. 住宅市場

11月の住宅価格上昇率は、前年比+9.2%と10月から加速した（第10図）。価格上昇率は、RBAの利下げや海外投資家の投機需要などを背景に、シドニーやメルボルンで特に加速しており、RBAも11月・12月の会合後の声明文で住宅価格の過熱を警戒している。

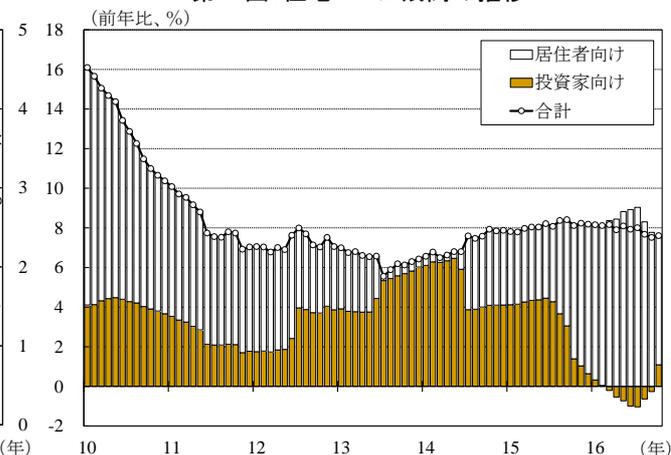
他方、住宅ローン残高は10月に同+7.6%と、2015年の9月（同+8.4%）をピークに緩やかな鈍化傾向にある（第11図）。ただし、投資家向け住宅ローン残高は同+1.1%と、足元で再び増加に転じており、引き続き住宅価格の過熱に注視が必要である。

第10図: 住宅価格と政策金利



(資料) CoreLogic、豪州連邦準備銀行統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

第11図: 住宅ローン残高の推移



(資料) 豪州統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

オーストラリア経済・金融概況

1. 年・四半期

	2013年	2014年	2015年	2015年			2016年		
				4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期
* 実質GDP成長率(前期比、%)				0.1	0.8	0.6	1.0	0.6	▲ 0.5
(前年比、%)	2.1	2.8	2.4	2.0	2.4	2.6	2.5	3.1	1.8
* 小売売上高(億豪ドル)	2,661	2,807	2,934	729	737	744	750	755	760
(前年比、%)	(3.2)	(5.5)	(4.5)	(4.8)	(4.4)	(4.3)	(3.9)	(3.5)	(3.2)
* 乗用車販売台数(万台)	56.6	53.2	51.6	12.7	12.9	12.6	12.3	12.3	12.0
(前年比、%)	(▲1.8)	(▲6.2)	(▲3.0)	(▲4.6)	(▲1.8)	(▲3.9)	(▲7.8)	(▲3.2)	(▲7.2)
* 住宅建設許可件数(万件)	18.1	20.9	23.9	6.1	5.9	5.9	5.9	6.0	6.0
(前年比、%)	(15.7)	(15.1)	(14.6)	(23.3)	(14.4)	(2.8)	(▲3.2)	(▲1.4)	(1.9)
* 失業率(%)	5.7	6.1	6.1	6.1	6.2	5.8	5.8	5.7	5.7
賃金指数(除く賞与、前年比、%)	2.9	2.6	2.2	2.3	2.3	2.1	2.1	2.1	2.0
消費者物価指数(2011/12=100)	103.5	106.1	107.7	107.7	107.8	108.2	108.2	108.9	109.3
(前年比、%)	(2.4)	(2.5)	(1.5)	(1.5)	(1.5)	(1.7)	(1.3)	(1.0)	(1.3)
RBA商品価格指数(米ドル建)	▲ 7.7	▲ 16.0	▲ 27.9	▲ 28.8	▲ 27.7	▲ 27.0	▲ 22.9	▲ 9.1	1.0
(前年比、%)									
* 輸出(億豪ドル)	3,184	3,267	3,157	766	803	775	760	784	810
(前年比、%)	(5.6)	(2.6)	(▲3.4)	(▲4.9)	(0.8)	(▲3.9)	(▲6.1)	(1.8)	(1.3)
* 輸入(億豪ドル)	3,262	3,356	3,527	880	892	887	847	853	861
(前年比、%)	(1.3)	(2.9)	(5.1)	(4.2)	(6.6)	(6.2)	(▲1.8)	(▲2.4)	(▲3.6)
* 貿易収支(億豪ドル)	▲ 78	▲ 89	▲ 370	▲ 113	▲ 89	▲ 112	▲ 86	▲ 69	▲ 51
* 経常収支(億豪ドル)	▲ 498	▲ 469	▲ 782	▲ 209	▲ 204	▲ 230	▲ 150	▲ 159	▲ 114
◎外貨準備(億米ドル)	532	539	493	517	509	493	493	517	502
* ◎マネー・サプライ(M3、兆豪ドル)	1.6	1.7	1.8	1.8	1.8	1.8	1.9	1.9	1.9
(前年比、%)	(6.9)	(7.1)	(5.9)	(6.7)	(6.2)	(5.9)	(6.2)	(6.0)	(5.8)
◎政策金利(%)	2.50	2.50	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	1.75	1.50
◎3ヵ月物金利(%)	2.60	2.77	2.33	2.13	2.16	2.33	2.27	1.94	1.72
◎10年物国債利回り(%)	4.24	2.74	2.88	3.01	2.61	2.88	2.49	1.98	1.91
◎株価指数(1996/1/1=100)	5,352	5,411	5,296	5,459	5,022	5,296	5,083	5,233	5,436
○為替相場(USD/AUD)	0.957	0.899	0.746	0.775	0.715	0.722	0.729	0.743	0.759

(注)*印:季節調整値、◎印:期末値、○印:期中平均値

(資料)豪州統計局、連邦準備銀行統計、Bloombergより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

オーストラリア経済・金融概況

2. 月次

	2016年									
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
* 実質GDP成長率(前期比、%) (前年比、%)	データは四半期のみ									
* 小売売上高(億豪ドル) (前年比、%)	251 (3.8)	251 (3.9)	252 (3.6)	252 (3.0)	252 (3.0)	253 (3.2)	255 (3.5)	256 (3.5)		
* 乗用車販売台数(万台) (前年比、%)	4.2 (▲8.5)	4.1 (1.7)	4.0 (▲6.6)	4.2 (▲4.4)	4.0 (▲6.4)	3.9 (▲6.0)	4.0 (▲9.0)	3.9 (▲4.6)		
* 住宅建設許可件数(万件) (前年比、%)	2.0 (▲3.7)	2.1 (4.4)	2.0 (▲3.6)	1.9 (▲4.9)	2.1 (4.9)	2.1 (8.0)	1.9 (▲6.8)	1.6 (▲24.9)		
* 失業率(%)	5.7	5.7	5.7	5.8	5.7	5.7	5.6	5.6		
賃金指数(除く賞与、前年比、%)	データは四半期のみ									
消費者物価指数(2011/12=100) (前年比、%)	データは四半期のみ									
RBA商品価格指数(米ドル建) (前年比、%)	▲15.1	▲7.5	▲9.5	▲10.4	▲2.6	1.8	3.8	13.2	30.5	
* 輸出(億豪ドル) (前年比、%)	259 (▲3.9)	263 (4.9)	262 (2.9)	259 (▲2.1)	269 (1.2)	268 (1.7)	272 (1.0)	276 (4.4)		
* 輸入(億豪ドル) (前年比、%)	282 (▲2.3)	279 (▲4.3)	284 (▲0.4)	290 (▲2.5)	289 (▲5.7)	287 (0.9)	285 (▲5.6)	292 (▲5.2)		
* 貿易収支(億豪ドル)	▲23	▲16	▲22	▲31	▲20	▲19	▲13	▲15		
* 経常収支(億豪ドル)	データは四半期のみ									
◎外貨準備(億米ドル)	493	503	580	517	497	473	502	494	522	
* ◎マネー・サプライ(M3、兆豪ドル) (前年比、%)	1.9 (6.2)	1.9 (5.9)	1.9 (6.1)	1.9 (6.0)	1.9 (6.1)	1.9 (6.4)	1.9 (5.8)	1.9 (6.3)		
◎政策金利(%)	2.00	2.00	1.75	1.75	1.75	1.50	1.50	1.50	1.50	
◎3ヵ月物金利(%)	2.27	2.15	1.99	1.94	1.87	1.74	1.72	1.75	1.76	
◎10年物国債利回り(%)	2.49	2.52	2.30	1.98	1.87	1.82	1.91	2.35	2.72	
◎株価指数(1996/1/1=100)	5,083	5,252	5,379	5,233	5,562	5,433	5,436	5,318	5,440	
○為替相場(USD/AUD)	0.766	0.760	0.723	0.745	0.760	0.752	0.766	0.761	0.739	

(注) *印:季節調整値、◎印:期末値、○印:期中平均値

(資料) 豪州統計局、連邦準備銀行統計、Bloombergより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

照会先：三菱東京UFJ銀行 経済調査室 土屋 祐真 yuma_tsuchiya@mufg.jp
鷹巢 里奈 rina_takasu@mufg.jp

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の販売や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願ひ申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。また、当資料全文は、弊行ホームページでもご覧いただけます。